

6月15日～7月3日 月の行事予定

期日	行事予定等
15 水	コーヒーサロン … 9:30～11:00 (仁賀保勤労青少年ホーム) BSエンジョイスports教室 … 13:30～15:00 (象潟体育館)
16 木	
17 金	BSヨガ&元気アップ教室 … 13:30～15:00 (金浦公民館)
18 土	
19 日	
20 月	金浦地域行政相談 … 10:00～12:00 (金浦元気百歳館) 貯蓄体操 … 13:30～ (金浦保健センター)
21 火	コーヒーサロン … 10:00～11:30 (象潟構造改善センター)
22 水	出前商店街 … 10:00～13:00 (琴浦自治会館)
23 木	BSリフレッシュヨガ … 10:30～11:30 (仁賀保公民館) ツキイチコンサート … 19:00～ (仁賀保勤労青少年ホーム)
24 金	男性の貯筋体操 … 10:00～11:30 (スマイル) 象潟地域行政相談 … 13:00～15:00 (象潟公民館) ピアノ一般無料開放 … 9:00～17:00 (仁賀保勤労青少年ホーム) ※26日まで
25 土	
26 日	象潟体育館無料開放日 … 9:00～17:00 エスパーク★にかほ無料開放日 … 9:00～17:00
27 月	貯蓄体操 … 13:30～ (金浦保健センター)
28 火	エスパーク★にかほウォーキングマシン説明会 … 9:30～9:45
29 水	
30 木	市県民税(普通徴収)第1期納期限
1 金	
2 土	
3 日	クリーンアップ作戦 金浦体育館無料開放日 … 9:00～17:00

新型コロナウイルス感染症が心配なときは

- ✓ かかりつけ医がある場合は、受診前に必ず電話を。
- ✓ かかりつけ医がない、相談する医療機関に迷う、土日夜間等でかかりつけ医が休診の場合は、あきた新型コロナ受診相談センターへ電話しましょう。

あきた新型コロナ受診相談センター
☎018-866-7050(24時間受付)
☎018-895-9176(8:00～17:00)
☎0570-011-567(8:00～17:00)

人口・世帯の動き

()内は前月比5月31日現在

世帯数	9,407戸	(+32)
人口	23,263人	(-9)
男	11,184人	(+16)
女	12,079人	(-25)



BOOKS

新刊情報

問 市立図書館こびあ ☎32-4100 / 象潟分館 ☎43-2229 / 仁賀保分館 ☎35-4711

今月のオススメ

「もしも紫式部が大企業のOLだったなら 大鏡篇」 井上ミノル/著

スキャンダルあり、怨霊あり、パンデミックあり…!?藤原氏の栄華を中心に書かれた、平安後期の歴史物語「大鏡」。その雅な世界を現代に置き換えて描くお笑いマンガ読本。



※象潟分館所蔵

分類	書名	著者
こ び あ 一 般 書	剣持麗子のワンナイト推理	新川 帆立
	正義の段階 ヤメ検弁護士・一坊寺陽子	田村 和夫
	人面島	中山 七里
	老いの正体 認知症と友だち	森村 誠一
	深掘り!日本の地名 知って驚く由来と歴史	宇田川勝司
	二本の棘 兵庫県警捜査秘録	山下 征士
	10分仕事術 すきま時間を味方につける	滝岡 幸子
	ぽんぽん子育て	ぽんぽん
	愛犬と楽しむキャンプ徹底サポートBOOK	アウトテイル/監修
	ねことじいちゃん 8	ねこまき
あ こ こ 一 般 書	もりのくまさん	いりやまさとし
	どんなおべんとう?	いわきあやこ
	くだもののずかん	大森裕子/作
	いち・にの・さんかんび	こばようこ
	さんぽ	杉浦さやか
	ドラえもん科学ワールドspecialみんなのための医学入門	藤子・不二雄/まんが
	ミチクサ先生 上・下	伊集院 静
	看守の信念	城山 真一
	明日のフリル	松澤くれは
	暮らしの最適化	ヨリ
ずん・飯尾の開き直りごはん	飯尾 和樹	
象 潟 分 館 一 般 書	まじよばーのたまごやき	堀直子/作
	366日の感動物語 今日は何の日?	木平木綿/編
	かめれおんせん	喜湯本のづみ
	無明	今野 敏
	朱色の化身	塩田 武士
	所得倍増の男 池田勇人総理と妻・満枝の物語	松平 節
	みやぎから、	佐藤健・神木隆之介
	70からはメリハリ元気で自然な暮らし	沖 幸子
	妖怪横丁大運動会	広瀬 克也
	北条政子	加来耕三/監修
象 潟 分 館 こ び あ 一 般 書	名探偵コナンの12才までに理科センスを育てる153問	青山剛昌/原作

ここに紹介した新刊図書は一部です。他にも多くの新刊図書がありますので、気軽に職員にお尋ねください。各館、各公民館には全新刊図書リストを置いてあります。



局長コラム 思いを伝える

俳句の先生がおっしゃるには、「作品は文字にすると、その解釈は鑑賞者に委ねられる」。つまり、話者(作者)の思いは、相手になかなか正しく伝わらないことが多いということです。枝を離れた木の葉が行方を風に委ねるように、まさに言葉は「言の葉」で、いったん放たれたら最後、話者の思いは誤解されたり、時には思いのほか良い意味にとらえられたりすることもあります。

私がいる議会という所は「言論の府」と呼ばれます。市民に選ばれた議員の言葉は確実に市民に届けられなくてはならず、一方、市民の思いは正しく理解され言論に生かされなくてはなりません。その環境づくりこそ議会事務局職員に課せられた使命です。話は変わりますが、言葉以上に伝わるのが非言語

表現で、特に笑顔は人種や年齢の壁を超える最強のコミュニケーションツールです。私が若い時働いていたファストフード店には「スマイル=0円」というメニューがあり(今もあるかもしれませんが)、その教え(?)は、今でも私の仕事に臨む姿勢の基本になっています。

まずは笑顔とあいさつ、人と人との垣根を低くしたうえで臨む言葉の交換&心の交歓、そんなコミュニケーションが、SNS全盛の今だからこそ価値あることだと、私は信じています。



議会事務局
局長 阿部 和久

